



院長 竹尾浩紀からご挨拶

院長です。

さて今回からしばらく日本糖尿病学会で聞いてきたお話を披露させていただきます。

1回目は「医師・患者の性格の組み合わせが血糖に影響がある」です。鳥取大学病院の太田先生のご研究です。簡単に説明するとユングのタイプ論を元にした性格分類から見るとサポーター型の医師が最も良い結果を出したとのことでした。その型の医師は「温和で根気強く、自然な聞き手となれる」特徴を持っており、その影響と考察されておりました。

全く当たり前ではありますが、患者さんのペースで話を聞く姿勢が大切ということが確認されたと思います。当院においても、医師のみならず全員がそのような姿勢で日々診療診察に当たるよう、今後も努めるつもりです。ご指導よろしくお願いたします。

暑さも厳しくなっております。ご自愛ください。

院長 拝

旬の食べ物 Q&A !

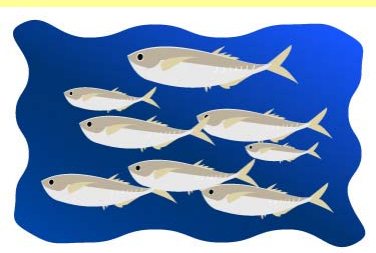
今月は「あじ」!! 次のうち正しいのは?

- A.日本で水揚げされるのは「まあじ」が多い
- B.あじの旬は春と秋の2回である
- C.あじの背びれの部分には、ぜいごと呼ばれるトゲの骨がある
- D.あじは赤身の魚で、鉄分が多く、カロリーが高い

正解：A

一般的にでまわっているあじは「真あじ」です。

そのほか、「しまあじ」や、クサヤにする「むろあじ」など、一年中、日本近海でとることができますが、特に6月から8月の暑い時期がおいしいです。身はくせや臭みがなく、淡泊な白身で「味が良い」ことから、「あじ」と呼ばれるそうです。目がすんで身が丸く、ハリのあるものが新鮮です。腹の両側には、ぜいごと呼ばれるトゲのようなウロコがあります。あじを料理するときにはまずこのぜいごをとりのぞきます。あじは魚のなかでもたんぱく質が豊富、グルタミン酸・イノシン酸などのうまみ成分をたっぷり含みます。また、ビタミンB1、B2も豊富で、低脂肪、低カロリーでダイエットにも向いています。



第58回日本糖尿病学会 に参加してきました!

5月21日~24日 山口県下関市、福岡県北九州市で開催されました。関門海峡を挟んでの開催でしたので何回も連絡船「関門汽船」にのりました。

(結構揺れて…片道5分で助かりました…)

多くの発表がありポスターを眺めたり、他施設の方と交流したり沢山勉強してきました。展示会場で各メーカーがブースを開いているのですが、やっぱり人気はスムージーとアイス!!

疲れるとスムージーを飲むために会場に足を運んでいました。アイスは一人1個。手渡します。もちろん並んでGet♪いつもは強面な!? 先生方もおいしそうに召し上がられていました。

門司港では5月23、24日の二日間みなと祭りが開催されており、24日はパレードがあり賑やかでした。門司港はレトロ感たっぷりでも魅力的な街並みでした。

今回参加して得た知識を毎日の療養指導に生かしていきたいと思っております!!!

最後までお読みいただきありがとうございました。これからも発行を頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。第49号もお楽しみに!



2015年6月発行 第48号
たけおクリニック 院長 竹尾 浩紀
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-22-7
森住ビル3F

TEL : 03-5433-3255 FAX : 03-5433-3256

